

古民家ブックカフェ

年 組 名前

飯田市伊豆木で昨年11月、古民家を改修したブックカフェがオープンしました。どんなカフェなのか、記事から読み取りましょう。

① 次の漢字の読み仮名を書きましよう。

（ ） 扱点 霧囲気

（ ） 訪 憩

② ブックカフェは、どんな空間を目指していますか。リード（第一段落）から十字で抜き出しましょう。

③ 「気軽に訪れてほしい」と考えて、どんな工夫をしましたか。

④ 毛涯満さんの妻まるみさんのどんな夢をかなえようと、空き家をブックカフェ用に改修したのですか。

⑤ 「ドイツ語で『場所』という意味を持つ店名の『ORT』にはそんな思いを込めた」とあります。「そんな思い」とは、どんな思いですか。記事から抜き出しましょう。

⑥ 次の傍線部の動詞「できる」について、活用の種類と活用形を答えましよう。

「店を再開できる日^{――}を心待ちにしている」

活用の種類――

活用形――

古民家ブックカフェ 地域の拠点に

公務員の毛涯さん

飯田市伊豆木のブックカフェ「BOOK ORT (ブック・オルト)」が、地域の人たちの拠点として人気を集めている。公務員の毛涯満さん(37)が、家族の夢と趣味を形にしようと、古民家を改修して昨年11月にオープン。漫画や小説、画集など計約1000冊をそろえ、計約100種類のボードゲームとカードゲームでも遊べるようにした。家族で運営し、誰もがくつろげる空間を目指している。

店内は古民家の梁を生かし、木のぬくもりが感じられる落ち着いた雰囲気。気軽に訪れてほしいと、コーヒーは1杯200円と安値に設定し、食べ物の持ち込みも可能にした。

満さんは2011年に東京から飯田市にUターン。古民家で暮らしたいと考え、市の空き家バンクを利用した。紹介されたのは、国重要文化財「旧小笠原家書院」近くにある築約150

飯田に昨秋開店「憩いの場提供を」



小説や漫画が並ぶ店内に立つ資裕さん(右)と満さん

年の空き家。図書館司書の妻まるみさん(37)の私設図書館をつくる夢をかなえようとブックカフェ用に改修し、店に隣接する住居を建てた。

店は満さんの父資裕さん(67)＝飯田市上郷飯沼＝がオーナーを務め、調理師免許を持つ母明美さん(62)も手伝っている。オープン以来、近隣のお年寄りや子どもたちが立ち寄るようになった。満さんは「憩いの場

所を提供していきたい」と意気込む。ドイツ語で「場所」という意味を持つ店名の「ORT」にはそんな思いを込めた。

毎週日曜午後1～4時のみの営業だが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で1月から休業中。毛涯さん一家は、新型コロナが落ち着いて店を再開できる日を心待ちにしている。

(2022年2月4日朝刊・地域面〈飯田 伊那〉)

古民家ブックカフェ

解答例

年 組 名前

飯田市伊豆木で昨年11月、古民家を改修したブックカフェがオープンしました。どんなカフェなのか、記事から読み取りましょう。

① 次の漢字の読み仮名を書きましよう。

（ きよてん ） （ ふんいき ）

拠点 雰囲気

（ おとず ） （ いこ ） い

訪 憩

② ブックカフェは、どんな空間を目指していますか。リード（第一段落）から十字で抜き出しましょう。

【解答】 誰もがくつろげる空間

③ 「気軽に訪れてほしい」と考えて、どんな工夫をしましたか。

【解答】 コーヒーは1杯200円と安値に設定し、食べ物の持ち込みも可能にした

④ 毛涯満さんの妻まるみさんのどんな夢をかなえようと、空き家をブックカフェ用に改修したのですか。

【解答】 私設図書館をつくる（夢）

⑤ 「ドイツ語で『場所』という意味を持つ店名の『ORT』にはそんな思いを込めた」とあります。「そんな思い」とは、どんな思いですか。記事から抜き出しましょう。

【解答】 憩いの場所を提供していきたい

⑥ 次の傍線部の動詞「できる」について、活用の種類と活用形を答えましよう。

「店を再開できる日を楽しみにしている」

活用の種類 — 上二段活用

活用形 — 連体形